Volt 1 Gen 2

Volt 1 Gen 2 ハードウェアマニュアル



本記事には、Universal Audio Volt 1 Gen 2 ハードウェアのコントロールと接続に関するすべての操作手順が記載されています。

はじめに
Voltクイックスタート
Voltの使用方法
Volt 1 Gen 2 ハードウェアの説明
Voltの工場出荷時設定へのリセット
Volt 1 Gen 2 の仕様
注意事項

はじめに

Volt 1は、Tone Shapingプリアンプを搭載した次世代のモバイルUSBオーディオインターフェイスです。シンガーソングライターやコンテンツクリエイターが「録音」ボタンを押した瞬間から、プロフェッショナルなスタジオサウンドを提供します。

伝説的なApolloインターフェイスを手掛けたチームによって開発されたVolt 1は、レコーディングをシンプルにします。Mac、Windows、iPad、iPhoneで数分でセットアップし、すぐに使い始めることができます。手元の直感的なコントロールにより、ギターやボーカルのレベルを素早く設定できます。さらにミックスの際には、受賞歴のあるUADプラグインスイートやLUNA DAWを使用できます。

主な利点

- **Tone Shapingプリアンプ：**単なるデモ音源ではなく、レコードのような豊かなキャラクターを得ることができます。
- **完全な32ビットオーディオ：**伝説的なUAの品質により、パフォーマンスを驚くほど細部まで聴き取ることができます。
- **マイク＆インストゥルメント入力：**ボーカルと楽器を同時にキャプチャします。

- **モバイル対応。**USBバスパワー駆動によりどこでも録音可能 — 外部電源は不要です*。
- **簡単な操作。**お気に入りの音楽アプリを使って、接続してすぐに録音できます。
- **プレミアムなUADソフトウェア。**プロが使用するのと同じEQ、コンプレッサー、シンセサイザー、ギターアンプに加え、数々の賞を受賞しているLUNA DAWをご利用いただけます。

機能

- プロ仕様の32ビット／192 kHzオーディオコンバージョンを備えた2イン／2アウトUSBオーディオインターフェイス
- クラシックなアナログマイクプリアンプのサウンドを実現する、60 dBのゲインと3つのキャラクターモード（Warmth、Focus、Shine）を備えたトーンシェイピング・プリアンプ
- ボーカルとギターを同時に録音できる、マイク／ライン入力およびフロントパネルのHi-Zインストゥルメント入力
- クリアで確実なモニタリングを実現する、スタジオ品質のヘッドフォン出力
- UAD ConsoleアプリおよびLUNA DAWとの連携
- ポッドキャスト、ストリーミング、コンテンツ制作向けの内蔵ループバック機能
- コンデンサーマイク用の48Vファンタム電源
- Mac、Windows、iPad、iPhone*で簡単にセットアップできる、USBバスパワー駆動およびクラスコンプライアント対応
- 長年の使用に耐える、スタイリッシュで堅牢な構造

**Windowsシステムでは、UA Connectアプリで提供されるASIOドライバーを使用します。バスパワーの要件はモデルやデバイスによって異なります。LightningデバイスにはAppleのLightning - USBカメラアダプタが必要です。*

Volt クイックスタート

はじめに、Voltの登録、アップデート、付属ソフトウェアおよびプラグインのインストールを管理するためのユニバーサル・オーディオ / Universal Audioのアプリ、UA Connectをインストールしてください。Voltを初めて接続する際、UA Connectには新しいハードウェアのセットアップに役立つオンボーディングチュートリアルが用意されています。

手動でセットアップを始める場合は、本セクションの指示とリファレンスに従ってください。

Voltのドキュメントについて

- ハードウェアのセットアップおよび操作手順については、本マニュアルを参照してください。
- ソフトウェアの設定および操作手順については、UAD Consoleマニュアルを参照してください。
- UA ConnectでVoltを登録し、付属ソフトウェアを入手する手順については、Voltインターフェイスのセットアップ方法を参照してください。

システム要件

Voltのシステム要件については、こちらをご覧ください。

はじめに

セットアップを開始するには、以下の手順に従ってください。

ハードウェアのインストール

1. Voltを平らな場所に置きます。
2. VoltのHOSTポートをコンピューターのUSB 2.0以上のポートに接続します。VoltにはUSB-C to USB-Cケーブルが付属しています。

ソフトウェアのインストール

1. uaudio.com/volt/start からUA Connectアプリをダウンロードしてインストールします。
2. UA Connectを起動し、アプリ内の指示に従ってVoltハードウェアを登録し、セットアップします。
3. ファームウェアのアップデートが利用可能な場合は、インストールします。
4. UA ConnectからUAD Consoleアプリをダウンロードしてインストールします。

注意：Windowsシステムで最適なパフォーマンスを得るには、UA Connect経由でVoltドライバーをインストールしてください。
MacおよびiOS/iPadではドライバーは必要ありません。

Voltの使用方法

Voltの機能の使い方については、本セクションの概要をご覧ください。詳細については、ハードウェアの説明セクションに記載されています。

Voltの接続

モニタースピーカー、ヘッドフォン、各種入力をVoltに接続します。詳細については、「Voltの接続について」を参照してください。

レベルの設定

- **出力ボリュームの調整：**システムからオーディオを再生します。オーディオの再生中に、モニターボリュームノブを使用してスピーカーのモニターレベルを調整します。ヘッドフォンボリュームノブを使用して、ヘッドフォンのレベルを調整します。
- **入力ゲインの調整：**入力1および2のレベルを、それぞれのゲインノブで調整します。ゲインノブの上にあるLEDはレベルを示しています。シグナルレベルLEDが赤色ではなく緑色に点灯するようにゲインを調整してください。

Toneの選択

Voltのリアパネルのアナログ入力には、クラシックなアナログマイクプリアンプのサウンドを再現するため、Warmth、Focus、Shineという3つのキャラクターモードを備えたTone Shaping機能が搭載されています。各モードには、アナログハードウェアから抽出されたEQカーブが組み込まれています。

利用可能なToneを切り替えるには、TONEボタンを繰り返し押します。

ヒント：ToneはUAD Consoleでも選択できます [UAD ConsoleのToneに関する記事へのリンク]。

以下の3つのToneを利用できます：

- **OFF（白）**：Tone Shapingを適用しません。
- **Warmth（アンバー）**：UA 610を彷彿とさせる、柔らかなトランジェントと滑らかさを持つヴィンテージチューブの輝きを加えます。
- **Focus（緑）**：クラシックなアメリカ製ソリッドステートコンソールを彷彿とさせる、輪郭と明瞭さのあるパンチの効いたトランジェントが特徴で、ドラム、ギター、ベースに適しています。
- **Shine（青）**：由緒あるイギリス製クラスAコンソールを彷彿とさせる、シルキーなトップエンドを備えた音楽的で豊かなサウンドです。

ダイレクトモニタリングの使用

ダイレクトモニタリングは、入力信号をDAW経由でモニターするのではなく、直接モニター出力およびヘッドフォン出力に送ります。ダイレクトモニタリングを使用すると、ライブ入力をレイテンシーなしでリアルタイムに聞くことができます。ダイレクトモニタリングを使用しない場合、入力信号にはDAWのバッファリングによるレイテンシーが発生します。

ダイレクトモニタリングの有効化

利用可能なダイレクトモニタリングモードを切り替えて有効にするには、DIRECTボタンを押します。

- 1回押す（青色ラベル）：チャンネル1のみ（フロントパネルのインストゥルメント入力）。
- 2回押す（ティール色ラベル）：チャンネル2のみ（リアパネルのコンボ入力）。
- 3回押す（緑色ラベル）：チャンネル1と2の両方。
- 4回押す（白色ラベル）：ダイレクトモニタリングを無効化。

ダイレクトモニタリングを使用する理由

ダイレクトモニタリング（ハードウェアモニタリングとも呼ばれます）を使用すると、DAWを完全にバイパスし、レイテンシーなしでVoltハードウェアから直接、Tone Shapingが適用された入力信号を聞くことができます。

Directをオフにしてで入力信号をモニターする場合（ソフトウェアモニタリング）、その信号はVoltのモニター出力およびヘッドフォン出力から出力される前にDAWを通過します。これらの信号はDAWのI/Oバッファを使用するためレイテンシーが発生し、この遅延量はバッファサイズを大きくするほど増加します。

DAWでのプラグイン処理を行わずにボーカルや楽器を録音し、Volt Tone Shapingのみを含めたい場合など、ソフトウェアを経由してモニターしたくないソースを録音する際には、ダイレクトモニタリングを使用してください。

ダイレクトモニタリングに関する注意点

- Directには、入力のTone Shapingが含まれます（リアパネルの入力で有効になっている場合）。
- Directがオンの場合、入力音が細くなったり「フェイジー」になったりする原因となる信号の二重化を防ぐため、DAWのソフトウェアモニタリング機能を無効にしてください。
- Directがオフの場合、DAWでのバッファリングや信号処理の影響により、入力音が聞こえるまでにレイテンシー（わずかな遅延）が生じることがあります。
- DAWにロードされたプラグインで処理された入力信号をモニターしたい場合は、Directをオフにしてください。
- Directのオン／オフ状態にかかわらず、入力信号は録音のために常にDAWへ送られます。

UAD ConsoleでのDirect

- UAD Consoleでは、Directがオンの時は入力のミュートが解除され、オフの時はミュートされます。
- UAD Consoleで1つ以上のチャンネルがソロになっている場合、他のチャンネルでダイレクトモニターされている信号は聞こえません。
- Directがオンの場合、入力レベル、パンニング、CueセンドをUAD Consoleでコントロールできます。詳細については、UAD Consoleマニュアルを参照してください。

Voltの接続について

最適な結果を得るために、以下のケーブルを使用してください。

- フロントパネルのインストゥルメント入力にギターやベースを接続するための1/4”（6.35 mm）TS（チップ - スリーブ）ケーブル。
- リアパネルのコンボジャック入力にマイクを接続するためのXLRケーブル。
- リアパネルのコンボジャック入力にキーボードなどのラインレベルのオーディオソースを接続するための1/4” TRS（チップ - リング - スリーブ）ケーブル。
- リアパネルのモニター出力にステレオモニタースピーカーを接続するための1/4” TRSケーブル。
- フロントパネルのヘッドフォンジャックにステレオヘッドフォンを接続するための1/4” TRSヘッドフォンプラグ。お使いのヘッドフォンが1/8”（3.5 mm）プラグの場合は、1/8” TRSメス - 1/4” TRSオスの変換アダプターを使用してください。

バランス接続について

Voltのモニター出力およびリアの1/4”コンボ入力ジャックは、バランス対応機器に接続した場合にバランス接続となります。最適な結果を得るために、TRS（バランス）オーディオケーブルを使用してください。バランス対応機器では3芯配線が使用されており、これにより干渉や電気的ノイズが低減されるほか、

より長いケーブルを使用する場合でも、優れたオーディオ品質を提供します。TS（アンバランス）接続は、電気的な干渉ノイズが問題にならない短い出力ケーブルに適しています。

Volt 1 Gen 2ハードウェアの説明

このセクションでは、すべてのハードウェアコントロール、接続端子、およびインジケーターについて説明します。

Volt 1 Gen 2フロントパネル



*Volt 1 Gen 2*フロントパネル（各部名称）

(1) インストゥルメント入力1

ギター、ベース、またはその他のハイインピーダンス楽器をここに接続します。

ヒント：楽器を接続するには、標準の1/4インチTS（チップ・スリーブ）インストゥルメントケーブルを使用してください。

(2) 入力ゲイン

これら2つのノブは、各チャンネルの信号ゲインを調整します。チャンネル1のゲインはフロントパネルのインストゥルメント入力をコントロールし、チャンネル2のゲインはリアパネルのMic/Line入力をコントロールします。

ヒント：入力メーターを確認しながらゲインを調整してください。赤色のクリップインジケーターが点灯せず、緑色のインジケーターが安定して点灯する信号レベルに設定します。

(3) クリップインジケーター

各ゲインノブの上にあるLEDは、入力信号のステータスを表示します。緑色は信号が入力されていることを示し、赤色はクリッピングを示します。クリップインジケーターが赤色に点灯した場合は、入力ゲインを下げてください。

(4) TONEボタン

リアパネルのコンボジャック入力にアナログスタイルのTone Shapingを適用します。

- Toneを切り替えるには、TONEボタンを繰り返し押します。
- 現在の設定に応じて、TONEボタンのラベルの色が変わります。ボタンのラベルが白色のとき、Tone Shapingはオフになっています。
- ToneはUAD Consoleでも選択できます。

詳細については、Toneの選択を参照してください。

(5) 48Vボタン

リアパネルのXLR入力に接続されたコンデンサーマイク用の+48Vファンタム電源をオンにします。
ファンタム電源の適用中はラベルが赤色に点滅し、オンのときは赤色に、オフのときは白色に点灯します。

1/4”プラグが接続されている場合、ファンタム電源はオフになります（ラベルは消灯します）。

注意：マイクを接続または取り外す前に、ファンタム電源をオフにしてください。ファンタム電源により、一部のリボンマイクが損傷する恐れがあります。

(6) DIRECTボタン

ダイレクトモニタリングをオンにするには、DIRECTボタンを押します。ダイレクトモニタリングでは、リアパネルの入力でのTone処理を含め、モニターしている入力からのオーディオが直接出力に送られます。また、ダイレクトモニタリングをオンにすると、UAD Consoleの入力チャンネルのミュートも解除されます。

詳細については、ダイレクトモニタリングの使用を参照してください。

(7) MUTEボタン

ヘッドフォンおよびメインモニター出力をミュート（無音）にするには、このボタンを押します。
ミュート時はラベルが赤色に、オフのときは白色に点灯します。

(8) モニター出力コントロール

メインモニター出力の音量を調整します。

(9) ヘッドフォンレベルコントロール

モニター出力とは独立してヘッドフォンの出力音量を調整します。

(10) ヘッドフォン出力ジャック

1/4”（6.35 mm）TRSプラグを使用して、ステレオヘッドフォンをこの出力に接続します。ヘッドフォンのプラグが1/8”（3.5 mm）の場合は、1/8” TRSメス - 1/4” TRSオス変換アダプターを使用してください。

Volt 1 Gen 2リアパネル



Volt 1 Gen 2リアパネル画像（コールアウト付き）

(11) XLR/TRSコンボ入力2

このコンボジャックには、XLRまたは1/4インチのTS/TRSプラグを接続できます。XLRおよび1/4インチコンボジャック入力では、VoltプリアンプとTone Shapingを使用できます。48Vファンタム電源はXLRジャックにのみ供給されます。

- XLRケーブルを使用してマイクを接続します。
- 1/4インチTRSまたはTSケーブルを使用して、キーボードやその他のオーディオ機器を接続します。

注意：そのチャンネルのフロントのインストゥルメントジャックにケーブルが接続されている場合、そのチャンネルのファンタム電源は無効になります。

(12) モニター出力

これらのモニタージャックにステレオスピーカーシステムを接続します。左スピーカーをMON 1/Lに、右スピーカーをMON 2/Rに接続します。TS（チップ・スリーブ）またはTRS（チップ・リング・スリーブ）1/4インチ（6.35mm）ケーブルを使用できます。

注意：モニター出力には電源が供給されません。アクティブ（パワード）モニター、または別途アンプとパッシブスピーカーが必要です。

(13) HOSTポート

付属のUSB-Cケーブルまたはその他のデータケーブルを使用して、HOSTポートをコンピューターのUSB 2.0（またはそれ以降）のポートに接続します。コンピューター側のポートはUSB-CまたはUSB-Aのどちらでもかまいません。また、USB 2.0以上のデータケーブルであればどれでも使用できます。

iOSおよびiPadデバイスの場合、USB-Cケーブル（USB-Cポート搭載デバイスの場合）、またはApple Lightning - USBカメラアダプタ（Lightningポート搭載デバイスの場合）を使用してVoltを接続します。

このポートに接続されたコンピューターから、Voltにバスパワーが供給されます。

(14) 5VDCポート

USB HOSTポートからのバスパワーだけではVoltを動作させるのに十分な電力が得られない場合は、このポートを適切な5VDC USB電源に接続してください。

注意： Voltが認識されるためには、VoltのHOSTポートを使用してコンピューターと接続されている必要があります。

(15) Kensingtonセキュリティポート

Volt本体を固定するには、Kensington互換のセキュリティデバイスを使用してください。

Voltを工場出荷時の設定にリセットする

Voltをデフォルトの設定にリセットするには、以下の手順に従ってください。

1. USBケーブルを取り外し、Volt本体の電源を切ります。
2. TONEボタンと48Vボタンの両方を長押ししながら、USBケーブルを接続して本体の電源を入れます。
3. すべてのボタンの上部にあるバックライト付きテキストが4回点滅するのを待ってから、ボタンを離します。

Volt 1 Gen 2の仕様

注意： すべての仕様は予告なく変更される場合があります。

システム

入出力構成

- マイク／ラインプリアンプ入力：コンボXLR/TRS 1系統
- インストゥルメント入力：TS 1系統
- モニター出力：2系統
- ヘッドフォン出力：ステレオ 1系統
- USB（Type-Cコネクター）：
    - USB 2.0 HOSTポート（バスパワー対応） 1系統
    - USB 5VDC電源ポート 1系統

A/D – D/A変換

- 対応サンプルレート（kHz）：44.1、48、88.2、96、176.4、192
- サンプルあたりのビット深度：32
- 同時A/D変換：2チャンネル

- 同時D/A変換：2チャンネル（メインおよびステレオヘッドフォン共有）

アナログI/O

マイク、ライン、インストゥルメント入力（ACカップリング）

- ゲイン幅：60 dB
- トーンシェイピング（チャンネル2で選択可能）：Warmth、Focus、Shine

マイク入力

- 周波数特性：20 Hz ～ 20 kHz、±0.1 dB
- ダイナミックレンジ（Aウェイト）：119 dB
- THD+N（1 kHz @ -1 dBFS）：-108 dB（0.0004%）
- 最大入力レベル：14.5 dBu
- 入力インピーダンス：2 kΩ
- ファンタム電源：+48V（XLRのみ）
- コネクタータイプ：XLRメス、ピン2ホット

インストゥルメント入力

- 周波数特性：20 Hz ～ 20 kHz、±0.03 dB
- ダイナミックレンジ（Aウェイト）：116 dB
- THD+N（1 kHz @ -1 dBFS）：-101 dB（0.0009%）
- 最大入力レベル：12.5 dBu
- 入力インピーダンス：1 MΩ
- コネクタータイプ：¼" TSアンバランス

ライン入力

- 周波数特性：20 Hz ～ 20 kHz、±0.05 dB
- ダイナミックレンジ（Aウェイト）：119 dB
- THD+N（1 kHz @ -1 dBFS）：-108 dB（0.0004%）
- 最大入力レベル：22 dBu
- 入力インピーダンス：10 kΩ
- コネクタータイプ：¼" TRSバランスまたはTSアンバランス

モニター出力（DCカップリング）

- 周波数特性：20 Hz ～ 20 kHz、±0.04 dB
- ダイナミックレンジ（Aウェイト）：122 dB
- THD+N（1 kHz @ -1 dBFS）：-111 dB（0.0003%）
- 最大出力レベル：20.2 dBu
- 出力インピーダンス：100 Ω
- コネクタータイプ：¼" TRSバランス

ステレオヘッドフォン出力（DCカップリング）

- 周波数特性：20 Hz ～ 20 kHz、±0.1 dB
- ダイナミックレンジ（300 Ohms、Aウェイト）：121 dB
- THD + ノイズ（1 kHz @ -1 dBFS、300 Ohms）：-108 dB（0.0004 %）
- 32 Ohmsでの最大出力電力：各チャンネル 45 mW
- 300 Ohmsでの最大出力電力：各チャンネル 24 mW
- コネクタータイプ：¼” TRSステレオ

電気仕様

- DC入力コネクタータイプ：USB-C
- DC要件：5VDC（Hostポート経由のバスパワー駆動に対応）
- 消費電力（@5VDC）：標準 2.4 W、最大 3.6 W

環境仕様

- 周囲温度範囲：32° ～ 104° F（0° ～ 40° C）

物理仕様

寸法

- シャーシ（ノブを含む）：幅 x 奥行 x 高さ 6.1 x 4.9 x 2 in（15.5 x 12.5 x 5.1 cm）
- 梱包箱：幅 x 奥行 x 高さ 7.9 x 7.3 x 3.1 in（20 x 18.5 x 8 cm）

重量

- 梱包重量（箱および付属品を含む）：1.8 lbs（0.8 kg）
- 重量（本体のみ）：1.2 lbs（0.5 kg）

パッケージ内容

- Volt 1 Gen 2 USBオーディオインターフェイス
- 1メートルのUSBケーブル（Type-C - Type-C）
- 重要な安全上の注意事項
- エンドユーザーライセンス契約

注意事項



重要な安全上の注意事項

1. これらの安全に関する注意事項および製品の取扱説明書をお読みください。
2. これらの安全に関する注意事項および製品の取扱説明書を保管してください。製品を他者に譲渡する際は、必ずすべての指示書を添付してください。
3. すべての警告に注意してください。
4. すべての指示に従ってください。
5. この機器を水の近くで使用しないでください。
6. 製品の清掃は、必ず電源から切り離した状態で行ってください。清掃には乾いた布のみを使用してください。
7. 換気口を塞がないでください。メーカーの指示に従って設置してください。
8. ラジエーター、ヒーター、ストーブ、または熱を発するその他の機器（アンプを含む）などの熱源の近くに設置しないでください。
9. 製品は、電源ユニットに記載されているタイプの電源でのみ使用してください。
10. 電源コード、特にプラグ、コンセント、および機器からの引き出し部分が踏まれたり挟まれたりしないように保護してください。
11. メーカーが指定したアタッチメント／アクセサリーのみを使用してください。
12. 雷雨の際、または長期間使用しない場合は、この機器のプラグを抜いてください。
13. すべての修理は資格のあるサービス担当者にご依頼ください。電源コードやプラグが破損した、液体がこぼれた、物が機器内に落下した、機器が雨や湿気にさらされた、正常に動作しない、または落下したなど、機器が何らかの損傷を受けた場合には修理が必要です。
14. **警告：**火災や感電のリスクを軽減するため、この機器を雨や湿気にさらさないでください。花瓶など、液体の入った物をこの機器の上に置かないでください。
15. この機器をAC電源から完全に切断するには、電源コードのプラグをACコンセントから抜いてください。
16. 電源コードの主電源プラグは、すぐに手が届く状態にしておいてください。
17. 製品の筐体を開けようとしないでください。お客様ご自身で分解された場合、製品保証の対象外となります。
18. 電源をオンにする前に、製品を周囲の温度に馴染ませてください。
19. **注意：**信号レベルが高いと、聴覚やスピーカーに損傷を与える可能性があります。電源をオンにする前に、接続されているオーディオデバイスの音量を下げてください。これにより、音響フィードバックを防ぐこともできます。
20. **使用目的：**本製品は屋内での使用を目的として設計されています。本製品は商業目的で使用することができます。該当する取扱説明書に記載されていない用途で製品を使用することは、不適切な使用とみなされます。ユニバーサル・オーディオ / Universal Audioは、本製品およびそのアタッチメント／アクセサリーの不適切な使用または誤用により生じた損害について、一切の責任を負いません。製品を使用する前に、各国の規制を遵守してください。

メーカー宣言

保証

本製品は限定保証の対象となります。最新の保証条件については、uaudio.com/eulaをご覧ください。



メンテナンス

- **注意：**感電の危険を減らすため、本体を開けないでください。
- 本製品にはヒューズなど、ユーザーが交換できる部品は含まれていません。本機は工場出荷時に内部で調整されており、ユーザーが内部を調整することはできません。

修理サービス

ハードウェアに問題が発生した場合は、まずシステムのセットアップや接続状況を確認し、取扱説明書を参照してください。それでも問題が解決しない場合は、当社のテクニカルサポートチームにお問い合わせください。

修理サービスに関する情報、またはUniversal Audio / UAカスタマーケアへのお問い合わせについては、help.uaudio.comをご覧ください。

廃棄に関する注意事項

以下の要件に準拠しています：

WEEE指令（2012/19/EU）



製品、バッテリー／充電式バッテリー（該当する場合）、および／またはパッケージにあるバツ印のついた車輪付きゴミ箱の記号は、これらの製品を通常の家庭ごみと一緒に廃棄してはならず、耐用年数が終了した際に分別廃棄する必要があることを示しています。パッケージの廃棄については、お住まいの国で適用される廃棄物分別の法規制に従ってください。

これらの製品のリサイクルに関する詳細情報は、お住まいの自治体または指定の回収場所から入手できます。電気電子機器廃棄物、バッテリー／充電式バッテリー（該当する場合）、およびパッケージの分別収集は、再利用やリサイクルを促進し、潜在的な悪影響を防ぐために行われます。

これらは、本製品に含まれる有害物質に関するものです。これにより、お客様は環境保護と公衆衛生に重要な貢献をすることができます。

適合宣言

FCC：本デバイスはFCC規則第15部に準拠しています。動作は次の2つの条件を前提とします：(1)本デバイスが有害な干渉を引き起こさないこと、および (2)本デバイスが、望ましくない動作を引き起こす可能性のある干渉を含め、受信したすべての干渉を許容しなければならないこと。

CANADA：カナダのICES-003クラスBに準拠しています / Conforme au reglement Canadien NMB-003 Classe B。

CE：本デバイスはテストの結果、EC電磁両立性指令2014/30/EUの制限に準拠していることが確認されています。

エンドユーザーライセンス契約

ソフトウェアに対するお客様の権利は、付属のエンドユーザーライセンス契約によって規定されています。この契約のコピーはwww.uaudio.com/eulaでご確認いただけます。

著作権および商標

© 2026 Universal Audio, Inc. 無断複写・転載を禁じます。「ユニバーサル・オーディオ / Universal Audio」という名称、Universal Audio / UAの「ダイヤモンド」ロゴ、および「Universal Audio / UA Volt」は、Universal Audio, Inc.の商標または登録商標です。ここに記載されているその他のすべての製品および商標は、それぞれの所有者に帰属します。

ASIOは、Steinberg Media Technologies GmbHの商標およびソフトウェアです。

免責事項

本マニュアルに記載されている情報は、予告なく変更される場合があります。Universal Audio, Inc.は、本マニュアルに関し、商品性および特定目的への適合性の黙示の保証を含め（ただしこれらに限定されません）、いかなる保証も行いません。Universal Audio, Inc.は、本マニュアルに含まれる誤り、または本資料の提供、性能、もしくは使用に起因する直接的、間接的、特別、付随的、または結果的な損害について、一切の責任を負わないものとします。